

平成30年4月

各都道府県・指定都市教育委員会高等学校指導事務主管課
各都道府県私立学校事務主管課
附属高等学校及び中等教育学校を置く各國公立大学附属学校事務主管課
構造改革特区法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体株式会社立学校事務主管課 御中

国立研究開発法人科学技術振興機構
理数学習推進部長
大槻 肇

「アジアサイエンスキャンプ2018」の派遣員募集について(依頼)

平素より格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、文部科学省で推進している次代を担う科学技術人材の育成に関する施策の一環として、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)では、平成30年8月にインドネシア・マナドで開催される「アジアサイエンスキャンプ2018」への日本からの派遣員を募集いたします。

アジアサイエンスキャンプは、世界のトップレベルの研究者による講演、講演者がリードするディスカッションセッションなどにより、アジアからの参加生徒・学生が直接科学の面白さを体験し、また参加者同士の交流を深める場として、これまで、台湾・台北(2007年)、インドネシア・バリ(2008年)、日本・つくば(2009年)、インド・ムンバイ(2010年)、韓国・テジョン(2011年)、イスラエル・エルサレム(2012年)、日本・つくば(2013年)、シンガポール(2014年)、タイ・パトウムターニー(2015年)、インド・バンガロール(2016年)、マレーシア・カンバー(2017年)で開催されてきました。

アジアサイエンスキャンプ2018では、ノーベル賞学者等を講師として迎え、アジアの20以上の国・地域の参加者がともに活動することが予定されています。アジア各国・地域からの参加者と共に、科学を通じて英語で研鑽し国際交流して得る経験は、科学技術に夢と希望をいだく生徒・学生にとって、大変意義深い経験となります。

つきましては、「アジアサイエンスキャンプ2018」の派遣員募集についてより多くの学校の教職員や生徒・学生等にお知らせしたく、各位におかれましても、将来の科学技術を担う人材の拡大のため、アジアサイエンスキャンプ2018の意義や概要について、管下の各学校及び域内の区市町村教育委員会に周知していただくよう、ご協力いただければ幸いです。

なお、募集要項全文を参加者募集ホームページ(<http://www.jst.go.jp/cpse/risushien/asc2018/index.html>)にて公開していますので、あわせてご案内いただければ幸いです。

以上

【本件お問合せ先】

国立研究開発法人 科学技術振興機構 理数学習推進部 才能育成グループ

アジアサイエンスキャンプ派遣事務局

〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8 川口センタービル

電話 048-226-5665 E-mail intlcamp@jst.go.jp